

# 令和3年度 妙高山・火打山地域 第2回入域料部会

## 次第

日 時：令和4年2月10日（木）  
午後1時30分から  
会 場：妙高高原ビジターセンター

### 1 開 会

### 2 部会長あいさつ

### 3 報告事項

令和3年度入域料収受結果の公表について[資料1]

### 4 議 事

(1) 令和3年度の入域料充当事業の報告について[資料2]

(2) 令和4年度の入域料充当事業（案）について[資料3]

(3) その他

### 5 閉 会

## 令和3年度 入域料部会委員名簿

R4.2.10時点

	委員枠	所属	氏名	役職	出欠	備考
1	学識経験者	東京農工大学 名誉教授	土屋 俊幸	部会長	会場	
2	学識経験者	新潟ライチョウ研究会 代表	長野 康之		WEB	
3	自然環境保全団体	新潟県生態研究会 会長	松井 浩		会場	
4	観光事業者	妙高ツーリズムマネジメント 事務局長	関原 一義		欠席	
5	山岳ガイド	インフィールド 代表	中野 豊和		欠席	
6	林野庁	関東森林管理局 上越森林管理署 署長	猪股 英史		WEB	
7	新潟県	県民生活・環境部環境企画課 副参事 自然保護係長	皆川 寛樹		WEB	代理:主任 榎並 麻衣
9	環境省	信越自然環境事務所 国立公園課 課長	岸 秀蔵		WEB	
10	環境省	妙高高原自然保護官事務所 自然保護官	山本 豊		会場	
11	妙高市	観光商工課 課長	城戸 陽二		会場	
12	妙高市	環境生活課 課長	岩澤 正明		会場	

## 令和3年度入域料収受結果の公表について

## 1. 収受の概要

○期間：令和3年7月1日～10月31日（123日間）

○手法：笹ヶ峰登山口：土日祝 AM5:00～AM10:00 収受員1名 45日間

平日及び土日祝の上記の時間以外 協力金箱

燕温泉登山口：常時協力金箱

新赤倉登山口：常時協力金箱

## 2. 入域料協力金額

(単位：円)

	7月	8月	9月	10月	合計	前年度	前年度比
笹ヶ峰登山口	1,104,890	676,898	972,655	866,124	<b>3,620,567</b>	3,370,187	107.4%
燕温泉登山口	100,228	83,207	119,222	72,277	<b>374,934</b>	613,674	61.1%
新赤倉登山口 (スカイケーブル乗り場)	—	38,781	57,900	74,370	<b>171,051</b>	0	—
YAMAP サイト 事前決済	13,667	21,110	8,290	13,580	<b>56,647</b>	0	—
合計	1,218,785	819,996	1,158,067	1,026,351	<b>4,223,199</b>	3,983,861	106.0%

※燕温泉登山口について

収受場所を登山道脇から燕温泉街に変更した。

※新赤倉登山口について

R3年度は、赤倉観光ホテルスカイケーブルが8月から稼働したため、稼働に合わせて収受を開始した。また、収受場所をスカイケーブル乗り場に変更し、スカイケーブルの営業日のみ収受を行った。なお、R2年度は新赤倉登山口での収受は行っていない。

## 3. 入域料協力率

82.0%（協力者4,122人／登山者5,133人） <参考> R2年度：80.3%

※笹ヶ峰登山口において収受員を配置した時間帯の協力率

## 4. 決算（見込）

収入：4,223,199円 支出：1,321,064円

【支出内訳】363,168円（賃金等）、897,556円（協力者記念品）、

54,258円（運営備品等）、6,082円（事前決済手数料）

**次年度事業充当見込額 2,902,135円（前年度比97.6%）**

## 5. その他

次年度充当事業については、2月中に予定している入域料部会で検討する。

## 令和3年度の入域料充当事業の報告について

## 1 予算額（令和2年度入域料より）

3,380,000円

- ・ライチョウ保護対策事業 1,500,000円
- ・登山道整備事業 1,880,000円

## 2 決算見込み額

2,714,525円（執行残額665,475円は令和3年度へ繰越）

## 3 充当事業

## (1) ライチョウ保護対策事業

妙高戸隠連山国立公園火打山周辺におけるライチョウ生息地回復調査業務

決算見込額：1,430,825円

執行残額：69,175円（R4ライチョウ保護対策事業へ繰越）

受託者：一般財団法人上越環境科学センター

箇所：ライチョウ平

内容：①センサーカメラ調査（7月～11月）

②環境改善事業（イネ科除去）

③ライチョウ捕食者に係る糞調査（笹ヶ峰登山口～影火打）

④ベニヒカゲ等高山蝶の出現状況調査

⑤捕食者対策

## (2) 登山道整備事業

決算見込額：1,283,700円

執行残額：596,300円（R4登山道整備事業へ繰越）

受託者：一般社団法人妙高ツーリズムマネジメント

箇所：妙高山登山道（大谷ヒュッテ～天狗堂 約500m）

内容：近自然工法による登山道整備 11日間 延べ44人工

#### 4 その他

(1) 入域料協力者への観光施設等での割引特典

- ・妙高ツーリズムマネジメントが作成した、地域内クーポンを現地に設置した。

(2) 入域料事業の広報

- ・令和3年度から着手した入域料の事前決済と合わせ、ヤマップのウェブサイトに入域料の記事を掲載することにより、ヤマップアプリを使用する登山者に広報を行った。

(3) 山岳用携帯トイレブースの設置

【火打山】 継続

- ・携帯トイレブース : オオシラビソ林
- ・携帯トイレ回収ボックス : 登山口
- ・携帯トイレ販売 : 登山口自動販売機

【妙高山】 新規

- ・携帯トイレブース : 天狗堂
- ・携帯トイレ回収ボックス : 登山口入り口
- ・携帯トイレ販売 : 大日屋売店



業務日報



令和3年 9月 15日 (水) 天候

作業人工 4人

【作業場所】 妙高山・火打山・笹ヶ峰

【作業員氏名】 朝倉・後藤・高橋・加藤

【作業内容】

天狗堂～脚突入丁上部  
 階段 木道整備 25段  
 株石 30 倒木 10本使用 L=10m

【連絡事項等】



令和3年	9月19日 (日)	天候	曇り	作業人工	4人
【作業場所】	妙高山・火打山・笹ヶ峰				
【作業員氏名】	朝倉・後藤・高橋・加藤				
【作業内容】	・天狗堂～駒突入丁上部2日 階段・木道整備 27段 採石 40 倒木 10本使用 L=7m				
【連絡事項等】					

# 業務日報



令和3年 9月27日 (水) 天候 晴木 作業人工 4人

【作業場所】 妙高山・火打山・笹ヶ峰

【作業員氏名】 朝倉・後藤・高橋・加藤

【作業内容】

・天狗堂～胸突ハジ 3日  
 ・階段木道整備 3日 25段  
 ・採石 30 倒木 10本使用 L=8m

【連絡事項等】

# 業務日報



令和3年 9月 26日 (日)

天候 雨

作業人工

4人

【作業場所】 妙高山・火打山・笹ヶ峰

【作業員氏名】 朝倉・後藤・高橋・加藤

【作業内容】

大谷ヒュッテ～天狗堂  
 ・階段木道整備 25段  
 ・採石 20、倒木 10本使用 L=10m

【連絡事項等】

業務日報



令和3年 9月 29日

(水)

天候 晴未

作業人工 4人

【作業場所】 殿高山 ・ 火打山 ・ 笹ヶ峰

【作業員氏名】 朝倉 ・ 後藤 ・ 高橋 ・ 加藤

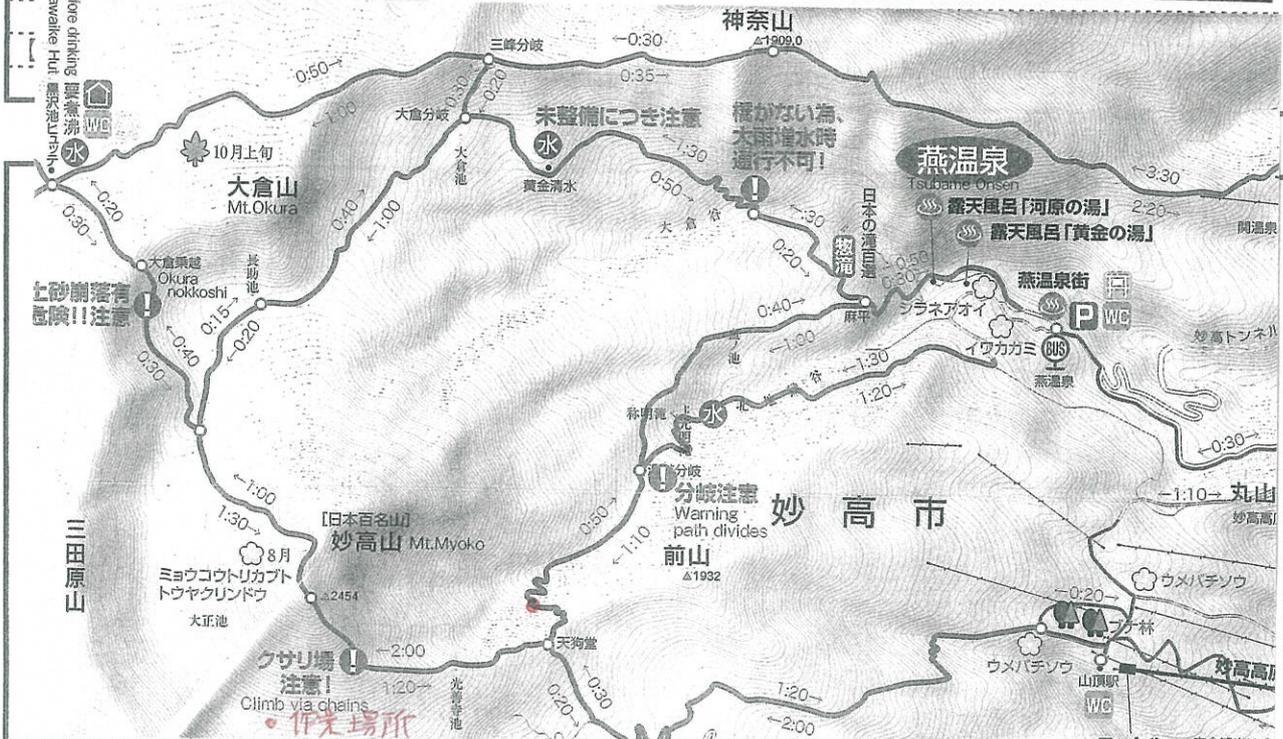
【作業内容】

天狗堂～胸突ハジ 4日目  
 階段木道整備 30段  
 採石 40 倒木 10本使用

L=7.2

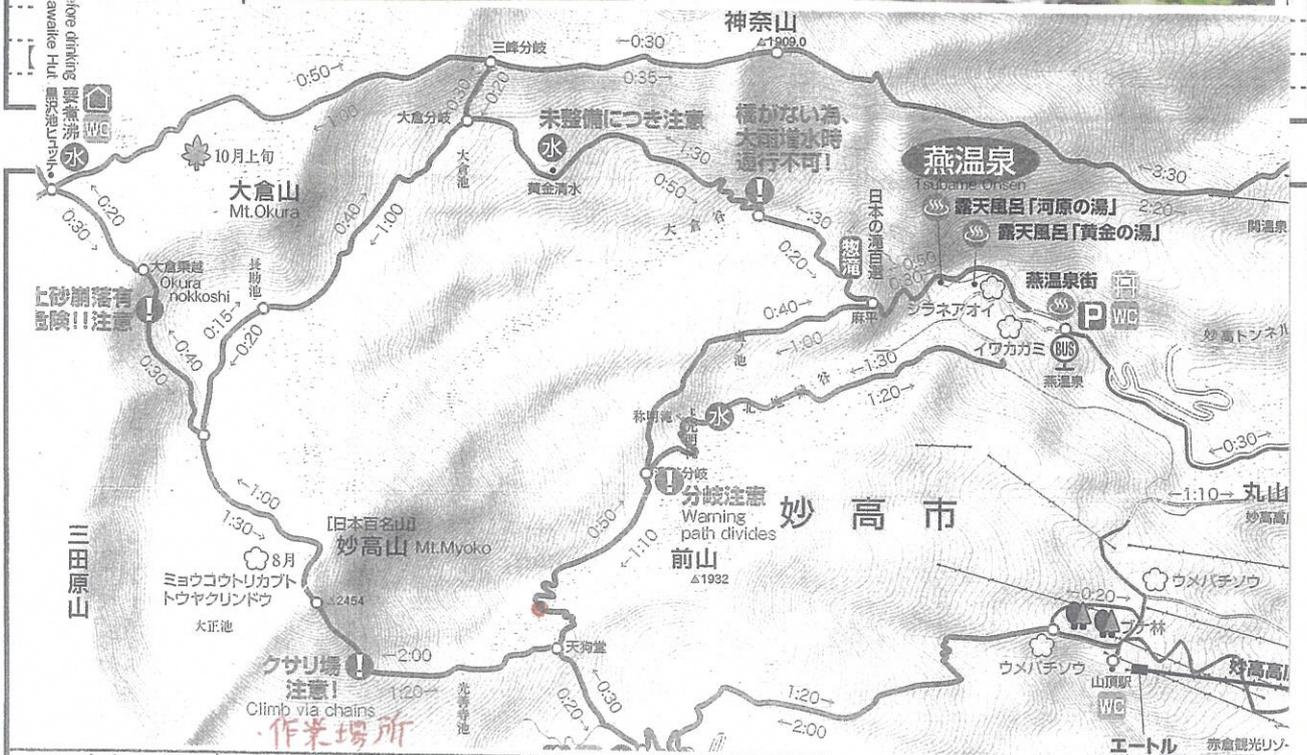
【連絡事項等】

業務日報



令和3年 10月 3日 (日)	天候 曇り	作業人工 4人
【作業場所】	妙高山・火打山・笹ヶ峰	
【作業員氏名】	朝倉・後藤・高橋・加藤	
【作業内容】	天狗堂～脚突入り中部 階段木道整備 15段 採石 30 倒木 20本使用 L=12m	
【連絡事項等】		

業務日報



令和3年 10月 6日 (水) 天候 晴れ 作業人工 4人

【作業場所】 妙高山・火打山・笹ヶ峰

【作業員氏名】 朝倉・後藤・高橋・加藤

【作業内容】

天狗堂～胸突入丁 中部2回目  
 階段木道整備 20段  
 採石 30 倒木 10本使用 L=15cm

【連絡事項等】

業務日報



【作】  
【場】  
【日】  
【人】



令和3年 10月 10日 (日)	天候 晴	作業人工 4人
【作業場所】	妙高山・火打山・笹ヶ峰	
【作業員氏名】	朝倉・後藤・高橋・加藤	
【作業内容】	・胸突入丁 下部 1日目 ・階段 木道 整備 15段 ・採石 30 倒木 5本使用 L=12m	
【連絡事項等】		

# 業務日報



令和3年 10月13日 (水) | 天候 曇り雨 | 作業人工 7人

【作業場所】 妙高山・火打山・笹ヶ峰

【作業員氏名】 朝倉・後藤・高橋・加藤

【作業内容】

・ 胸袋入丁 下部 2日  
 ・ 階段 未道整備 15段  
 ・ 採石 40 倒木 5本使用 L=12m

【連絡事項等】

業務日報



令和3年10月17日

(日)

天候 晴(曇り)

作業人工 1人

【作業場所】 妙高山・火打山・笹ヶ峰

【作業員氏名】 朝倉・後藤・高橋・加藤

【作業内容】

大谷ヒコツテ～天狗堂 (2日目)  
 階段下道整備 15段  
 2回路作業  
 材高3m 倒木10本使用 L=15m

【連絡事項等】

業務日報



令和3年10月20日	(水)	天候	曇り	作業人数	4人
【作業場所】	妙高山・火打山・笹ヶ峰				
【作業員氏名】	朝倉・後藤・高橋・杉藤				
【作業内容】	大谷ヒュンテへ天狗堂(3日目) 階段木道整備 3区 ・採石20 倒木15本使用 L=7m				
【連絡事項等】					

令和4年度の入域料充当事業（案）について

1 予算見込額

3, 567, 610円

2 充当事業

(1) ライチョウ保護対策事業

予算額：1, 520, 243円

箇所：火打山山頂周辺

内容：イネ科植物の除去作業（継続事業）  
事業区内の植生モニタリング  
捕食者対策事業、等

(2) 登山道整備事業

予算額：2, 047, 367円

箇所：天狗堂～光善寺池（L=500m）

内容：近自然工法による登山道整備

3 その他

- (1) 入域料協力者への観光施設等での割引特典
- (2) 入域料事業の広報の充実
- (3) 山岳用携帯トイレの普及啓発
- (4) 事前決済の促進及び決済方法の多様化